

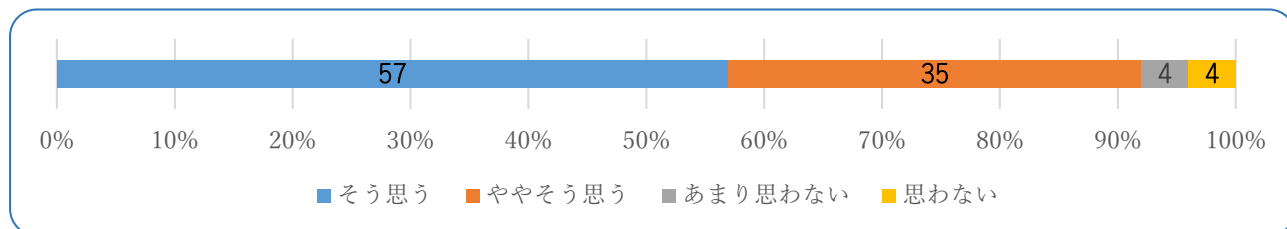
平成 29 年度学校評価アンケート結果

新潟県立東新潟特別支援学校

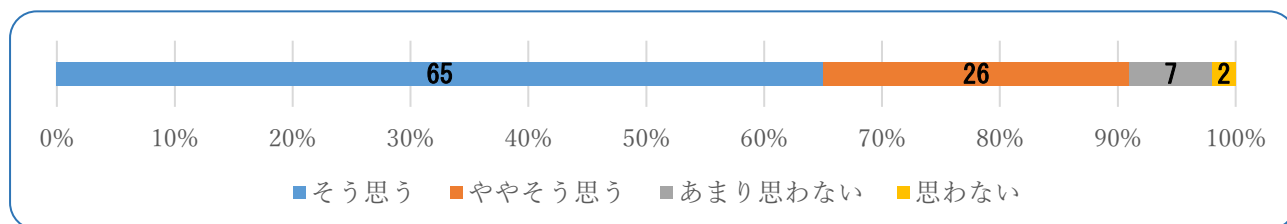
本年度の学校評価アンケートを取りまとめました。いただいた貴重なご意見を参考に、今後の学校運営に生かしてまいりたいと考えています。(アンケート回収率 63% グラフの単位は%です。)

1 学習指導

- ① 授業を通じて「個別の指導計画」の目標が達成されたり、お子様の学ぶ力が高まったりしていると感じますか。

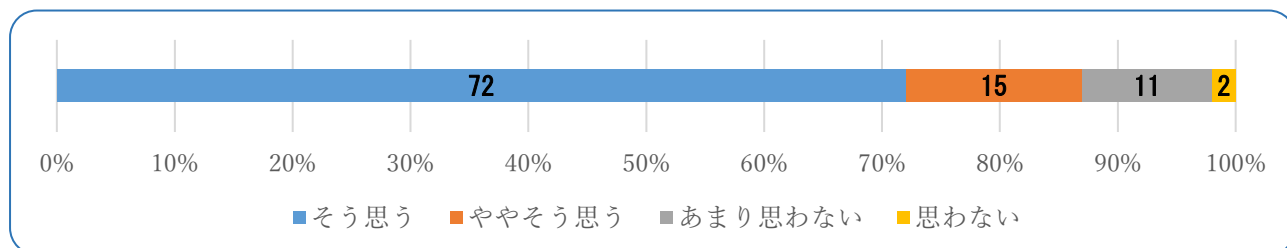


- ② 日々の授業ではお子様の実態に応じて学習内容や指導の方法が工夫されていると感じますか。

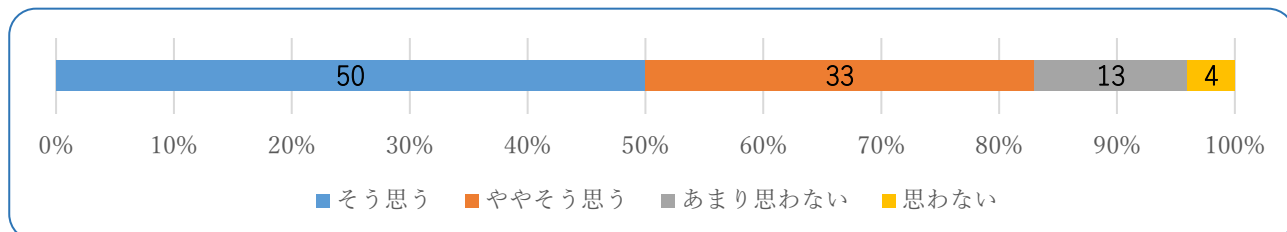


2 豊かな心の育成

- ③ さまざまな人とのかかわりや協力して取り組む活動を通して、温かい人間関係や、やり遂げる喜びを味わわせるなど、豊かな心の育成が図られていると感じますか。

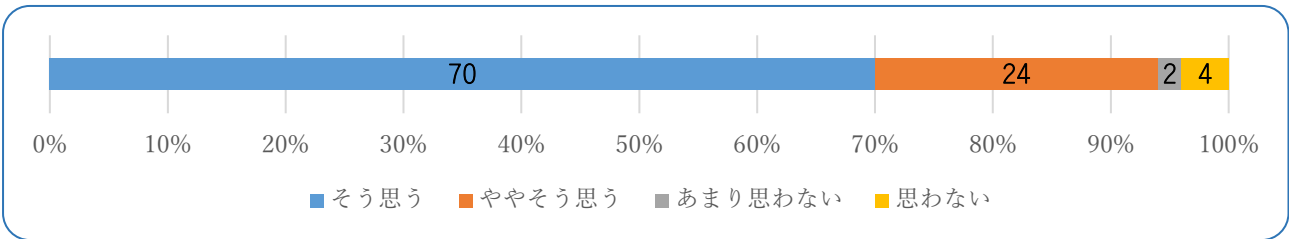


- ④ あいさつや言葉遣い等、社会生活に必要なルールやマナーが身に付いていると感じますか。

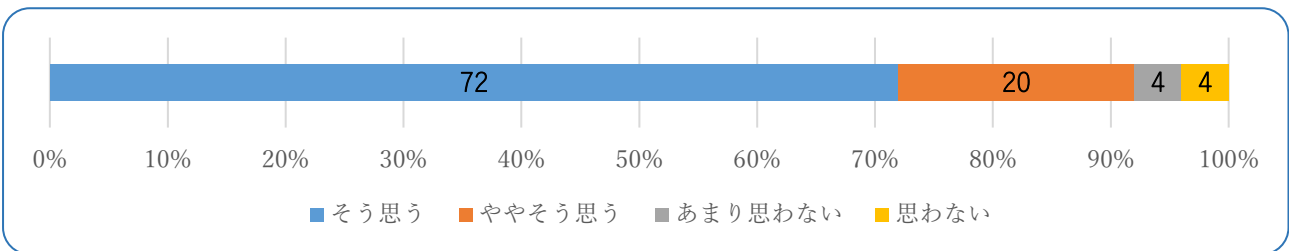


3 健康な体づくり

⑤ お子様の実態に合わせて適切に水分摂取や体温調節等ができていますと感じますか。

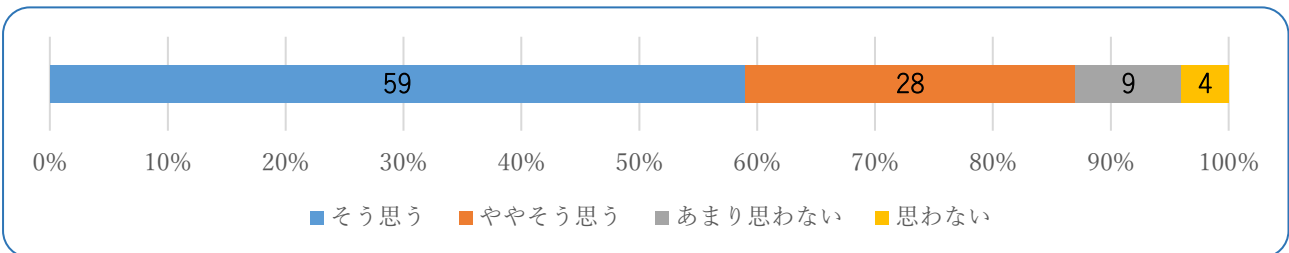


⑥ 体のいろいろな部分を動かす活動やさまざまな運動を通じて、お子様の健康や体力の向上につながっていると感じますか。

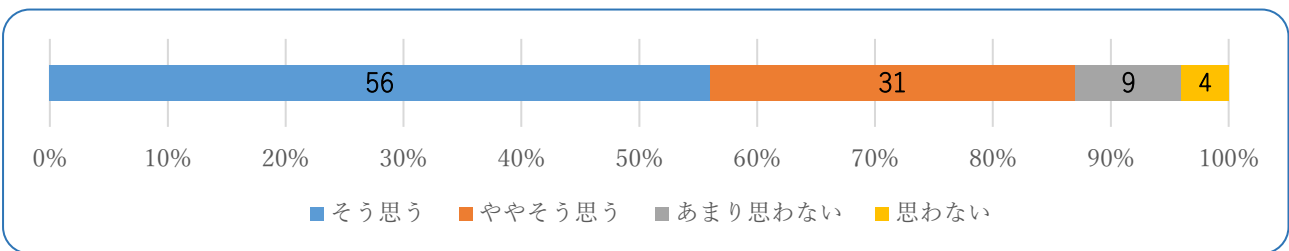


4 その他

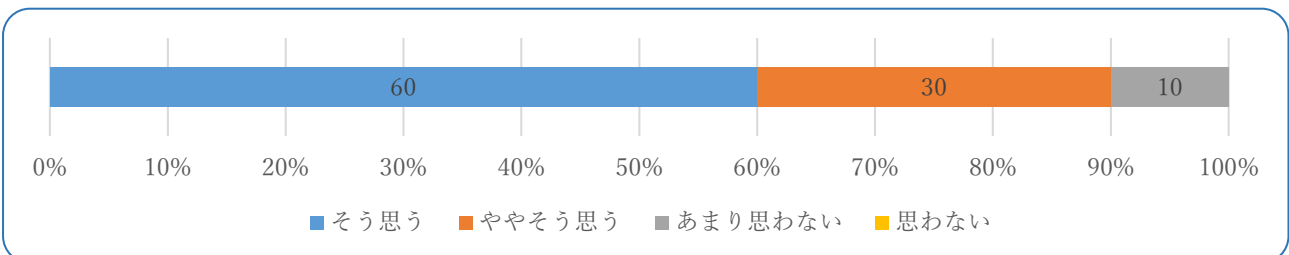
⑦ 授業の様子やお子様にとって必要な情報について提供されていると感じますか。



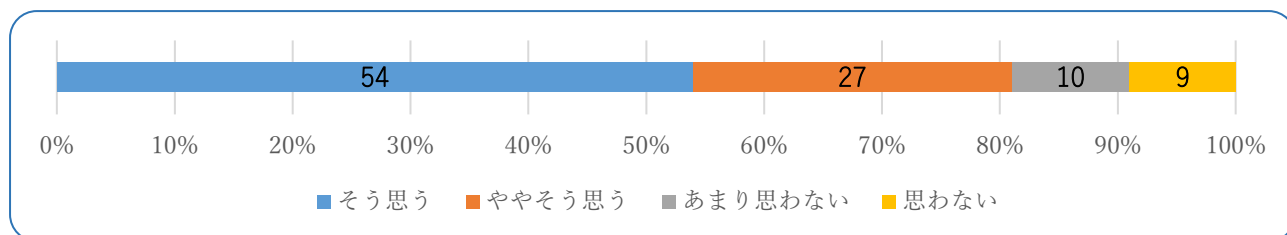
⑧ さまざまな行事（校外学習等）はねらいが明確にされて実施されていると感じますか。



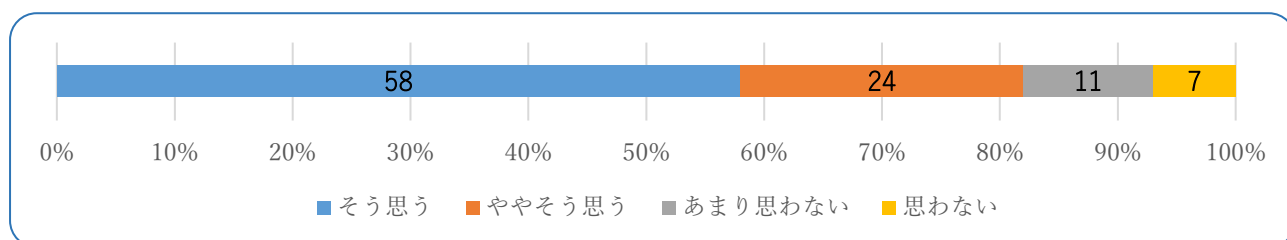
⑨ 安全教育（避難訓練等）が適切に行われ、お子様の安全を守る取組がなされていると感じますか。



⑩ 専門性の向上のため職員が研修に取り組んだり、研修成果を指導に生かしたりしていると感じますか。



⑪ 保護者の方や医療・福祉等の関係機関と連携した取組がなされていると感じますか。



【まとめ】

上記の結果から、各分野の取組は概ね肯定的評価をいただきました。成果のあった取組では、今後もさらに充実させるよう取り組んでまいります。また、改善を要する点として、下記の点について検討し改善に努めていきたいと考えています。

1 温かい人間関係づくりと人権に配慮した接し方について

児童生徒同士や教師との関わりなどで、親しさが馴れ合いになり言葉遣いが乱暴になりがちのご指摘をいただきました。人との関わり方では、相手の立場を思いやったり、人権を尊重したりする態度を大切にしたい指導や人間関係づくりに努めていきたいと思えます。

2 職員の専門性の更なる向上

肢体不自由などの障害に関する専門性を高めるため、年間を通じて職員研修に取り組んでいます。しかしながら、それらの成果が日々の指導の中で分かりにくかったり、発揮できていなかったりすることがあったと思われまます。職員研修については今後も大学など外部の専門家の指導や全校で取り組む授業改善研究などさらなる充実を努め、それらの取組の様子についてもご紹介したり、日々の授業でも研修成果を生かしたりするよう努めてまいります。

3 保護者や関係機関との連携の推進

今後も保護者の皆様や関係諸機関との連携に努めると共に、保護者の皆様からの相談等についてより丁寧に、かつ組織的に対応するよう心掛けてまいります。また、関係機関との連絡協議会は定期的・継続的に実施していますが、多方面・多箇所に及ぶため必要な情報については丁寧なお知らせに努めてまいります。

〈学校評議員の主なご意見〉

- 人間関係づくりでは、卒業後の福祉施設内でも多様な人との関わりで課題が多い。互いが理解し助け合う関係づくりに期待する。
- 各学期の怪我の発生状況を分析し予防に努めていることは良い。継続してほしい。
- 進路指導では、高等部になってからでは遅い感じがする。小中学部からも活発に将来のことを考える機会を持った方が良いと思う。
- 地域との関わりでは、ボランティアや地域人材の活用でもっと声を掛けてもらえばお手伝いできる。